

殺し屋がやって来た (1966)

L' UOMO DALLA PISTOLA D' ORO
THE MAN WHO CAME TO KILL
DOC, HANDS OF STEEL

メディア 映画

ジャンル 西部劇

製作国 イタリア／スペイン

色彩 Color

時間 90分

初公開日 1966/10/29

公開情報 東京第一

【解説】

ポーカー勝負のトラブルで相手を撃ち殺した男が、逃げる途中でたまたま出くわした死体の衣服を身に着ける。その死体は保安官志望の男だった。そのため、町に着くと新着の保安官として歓迎されてしまう。男は追ってくる賞金稼ぎの目をくらすために仕事に就くが、賞金稼ぎの方も怪しいと睨んで保安官助手に志願する……。二人の奇妙なコンビの活躍と友情を描いたマカロニ・ウェスタン。

【クレジット】

| | | |
|----|----------------------|----------------------------|
| 監督 | アルフォンソ・バルカザール | Alfonso Balcazar |
| 脚本 | ジャンニ・シモネッリ | Gianni Simonelli |
| | アルフォンソ・バルカザール | Alfonso Balcazar |
| 撮影 | マリオ・カプリオッティ | Mario Capriotti |
| | ステルヴィオ・マッシ | Stelvio Massi |
| 音楽 | アンジェロ・フランチェスコ・ラヴァニーノ | Angelo Francesco Lavagnino |
| 出演 | カール・メーナー | Carl Mohner |
| | ルイス・ダヴィラ | Luis Davila |
| | フェルナンド・サンチョ | Fernando Sancho |
| | グロリア・ミランド | Gloria Milland |